



広報

おくり

夢の島・宝の島
カプセル愛ランド
ぎ・おくり



2000 **4** April
No. 385

今年から1年生で〜す

(奥尻幼稚園の卒園式)

施政方針・予算特集号

平成12年度 奥尻町長施政方針

3月9日から17日にかけて開催されました「平成12年第1回奥尻町議会定例会」において、越森町長の平成12年度における施政方針が行われましたので、その内容について町民みなさんにご紹介します。

この施政方針とは、越森町長が「今年はこのような重点をもってまちづくりを進めていきます」ということを示したもので、主な今年度の予算の使い道と事業について説明しています。内容をよくお読みになって十分ご理解の上、今年度も町政の推進につきまして、町民みなさんのご協力をお願いいたします。



奥尻町長
越森 幸夫

平成12年第1回奥尻町議会定例会を招集するにあたり町政執行の所信の一端を申し上げます。

ここに千年紀の始まりの年21世紀へのかけ橋となる今世紀も残すところあと僅かとなりました。

激動の20世紀、わが国はあの大戦の歴史的事情のもと国土の再興を果し、国際社会においても最たる先進国として発展して参りました。

早、戦後の半世紀が過ぎた今日、わが国はその過程において高度成長経済から豊かな税金に支えられ、国、地方を通じて飛躍的に伸展したものの、近年においては景気低迷が統

き、低成長時代に呼応すべきあらゆる分野で行財政改革等大きな変革期の時代を迎えております。

特に、最近では国の経済も緩やかな改善傾向にあるものの未だ回復力が弱い状況が続くなか、情報化、少子高齢化、環境対応など、21世紀に向けて地域の実情に即した生活関連基盤の整備や経済の振興に努めて参りました。

今や国、地方併せて600兆円に及ぶ長期債務を抱える一方で、地方分権推進一括法の成立によって国と地方を対等の関係と位置づけ、国の権限の一部を地方に移す地方分権の推進が実行段階となり、更には介護保険制度の導入による地域福祉の推進等重要政策課

題から今後財政需要は益々増すものと考えます。

こうした状況下本町は、これまで震災による財政需要が増大し、きわめて厳しい運営が続き、昨年度においては庁舎建設基金といった特定目的の基金すら取り崩す結果となっております。

従って、本町の財政構造の改善を図るべく行財政改革を推進するなか簡素で効率的な体制、数値目標にそった定員の削減、増員の抑制など平成11年度から平成19年度を目標年次とする財政健全化計画を策定したところであり、本計画に基づいた起債制限比率や経常収支比率といった財政指標の改善に取り組んでおります。



▲ 施政方針を述べる越森町長

公債費負担対策

その改善策の一つは公債費負担対策についてであります。平成11年度末地方債発行残高は91億624万円であり町民一人当たり250万円に相当し、平成

12年度における元利償還額は11億799万2千円となり公債費の償還額の増により平成10年度で起債制限比率が15・1パーセントになったことから、町

財政力が低下し今後ごみ処理施設整備計画など一時的に比率は高くなりますが、新規事業の繰り延べ、継続事業の見直しを行い地方債の発行を可能な限り抑制し、目標年次までに13・9パーセントまでに引き下げるものであります。

本年度において、一般会計では不足財源を補うため昨年度に引き続き特定目的基金である後継者育成基金10億円を取崩し、2億円を原資とする奥尻町ふるさと人材育成基金を創設し、残り8億円のうち2億5千万円を本年度予算で支消し、残額については後年度の財政負担に充てるものであります。

され、行財政改革の推進を断固として実行する考えであります。本町にとって震災からの復興もなし、未来を創造できる町づくりも実現いたしました。が、地方自治新時代の到来から自治行政においても力量や知恵が問われるなか、今後町政において実行される施策はこうした状況のもと将来に明るく開かれた町政に努め、創意と工夫をこらし、真の地方自治を確かなものとするため町民はじめ議会議員各位と協調しながら町政運営を行うこととしておりますので、ご理解とご協力を切に願うものであります。

経常収支対策

改善の二つは、経常収支対策についてであります。平成10年度で経常収支率が90パーセントになったことから歳入において町税収入の確保、使用料、手数料、財産収入等について公共施設維持管理費に見合う適正な水準額を定めた料金改定や、遊休財産の処分などを行うこととし、歳出では公債費と並ぶ人件費

費の増につながっております。今後退職不補充、配置転換、機構の再編による適正な定員管理のもと定数の縮減に努め、更に物件費、扶助費、補助金等においても数値目標によって、物件費について10パーセント、補助団体への運営費に

についても5〜10パーセントの削減を行い目標年次における経常収支比率を84・7パーセントと見込んでおり、こうした取り組みは健全財政こそ自治行政を行う上で根幹をなすものと考えます。

従って平成12年度予算は特定目的基金を取崩し編成され、一般会計56億1千299万8千円、特別会計31億21万2千円、計87億1千321万となっております。

更に後年度においても厳しい財政運営が続くことが予想

について、これまで離島にあったの町有バス、整備工場、清掃、空港各部門の職員配置は他の自治体と異なる組織体制となっており、類似自治体と比べても相当多くの職員を抱えており、経常的、義務的経

こうした財政健全化計画の過程にあって平成12年度の予算編成では、主要財源である地方交付税が景気回復が低調のため法定5税の税収の伸びが期待できず、一方、歳出面

では、人件費、物件費（うち委託料）、公債費が大幅な伸びとなっており、これら経費増は、義務的・経常的経費であり、弾力性を失い財政運営の硬化の要因となっております。

それでは、平成12年度一般会計予算歳出の主な施策の概要について申し上げます。

当役職加算割合を100分の20から100分の15に引下げを行い、また、旅費についても若干の減額をしております。

平成12年度予算編成

歳出の主な施策概要

議会費

議会費では、議員の期末手

総務費

一般管理費では旅費、交際費、需用費（食糧費）を前年度当初対比約10パーセント減とし、前年度に続き職員組合、整備工場振興会交付金を減額し、更に各科目に計上されており、更に各科目に計上されており、更に各科目に計上されており、更に各科目に計上されています。

文書広報費では、町勢要覧増刷に係る所要額を計上し、奥尻空港滑走路拡張工事に伴う防災行政無線米岡中継局移設工事費を措置し、これら移設に伴う費用については100パーセント道の負担で行うものがあります。

財産管理費では、消防第5分団（東風泊地区）格納庫用地購入費を計上しております。加工協同組合に対する損失補償償還金につきましては、利率2・3パーセントから2・4パーセントに変動しております。平成11年度未償還元金の残

高は1億2千32万1千円、元金に対する利子は959万円で償還終了は平成18年3月までとなっております。

企画費では、第4期奥尻町発展計画の策定に伴う審議会委員報酬及び策定に係る業務委託料を措置するものであります。

住民対策費では、離島航空路線確保特別対策事業住民割引負担金については、昨年同様、当初財源調整から平成11年度10月までの実績で計上していることから今後の補正要因となります。

奥尻三大祭協賛行事連合会に対する運営補助金について前年対比50万円の減額を行い計上しております。

職員給与費では、職員数が前年度当初116名から107名と9名の減員となっております。その主な要因は、あわび事業特別会計及び介護保険等事業特別会計へ移行並びに退職

者の不補充と期末手当の改正に伴う引き下げにより、前年度対比4千888万円の減額となっております。

災害復興対策支援事業費では、ウニ深浅移植助成事業を今年度においても継続し、250万粒の移植に対する事業費2千82万8千円の3分の1、941万6千円を補助するものであります。

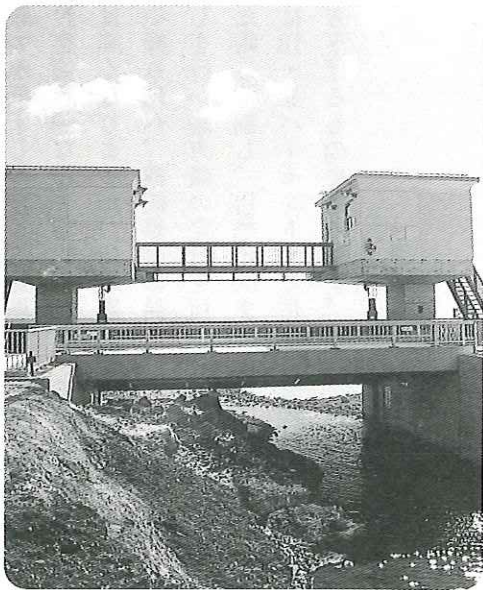
水門管理費では、北海道において整備しておりました赤石川水門がこの3月で完成し、4月からの供給開始に伴い、この施設管理を道から委託さ

れることから、既に設置している町の水門管理費と合わせて一括管理を行うため科目を設け計上するものであります。

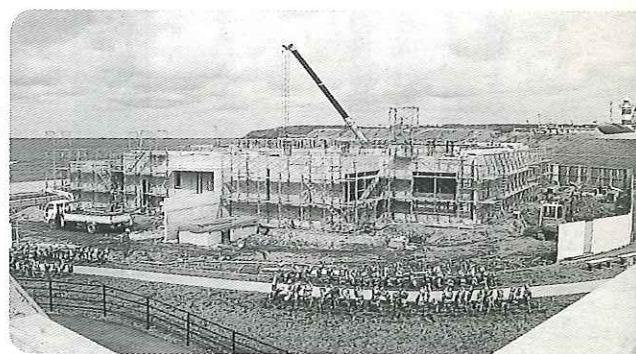
また、青苗川水門については、平成13年4月の供用開始の予定となっております。

津波館建設費では、継続事業費を措置し、外溝整備工事及び業務備品購入費を計上するものであります。

なお、完成は今年10月20日となっていることから、完成後の運営管理費につきましては、補正予算で対応いたします。



▲ 3月に完成したばかりの赤石川水門。4月から供用開始されます。



▶ 今年10月完成をめざし着々と進む津波館の建設

選挙費においては、今年度は任期満了により檜山海区漁業調整委員会委員選挙、町長選挙、衆議院議員選挙執行に伴う所要額を計上したものであります。

指定統計費では、今年度は5年に一度の国勢調査実施のため増額計上となっております。

民生費

社会福祉総務費では、奥尻町社会福祉協議会に設置して

おります。「福祉活動専門員」に係る人件費及び活動費の助成につきましては、厚生省の財政構造改革特別措置として一般財源化されたことに伴い増額となったものであります。

その他計上の主なものは、国民健康保険事業勘定特別会計への繰出金であります。

老人福祉総務費では、4月1日より介護保険制度の施行に伴い、老人保護措置費を特別会計へ移行したため、大幅な減額をしております。

また、繰出金については介護保険事業及び介護サービス事業特別会計に町負担分4千865千円を計上したものであります。

保健福祉センター建設費では、継続事業費を計上し、完成は6月30日であります。

少子化対策事業費では、少子化対策の普及促進を図るため平成11年度で臨時特例交付金1千万円の交付を受け、基金対応しておりましたが、今

年度においてその事業の実施を図るため所要額を計上したものであります。

衛生費

保健衛生総務費では、住民健康診査に要する経費、予防費においては、結核検診及びガン検診対策に係る経費を措置し、病院事業会計繰出金につきましましては、企業債償還元利金4千820万9千円を措置し、収支不足分については財政状況を考慮しながら今後補正予算をもって配慮して参りたいと考えております。

なお、平成11年度において2億2千918万1千円を措置しております。

じん芥処理費では、平成13年度から、ごみ処理施設建設工事に係る整備計画等作成業務委託料を計上し、資源ごみ対策としてペットボトル回収に合わせ、減容と運搬及び保管場所の効率化を図るため、圧縮梱包式減容機を購入するものであります。

農林水産業費

農業総務費では、ひやま南広域農業指導センター運営費1千100万に対し、町負担32万円を計上し、農地費では、道営畑地帯総合整備事業1億2千万円に対し、町負担2千400万円を措置し、公共牧野管理費では、国営土地改良事業負担金を繰上償還(2カ年分)するため所要額を計上しております。

治山施設費では、小規模治山工事2カ所の整備、林道整備事業費では鍋釣林道開設工事費を計上しております。

水産振興費では、北海道いきいき浜づくり補助事業として、ひらめ音響刺致試験及び漁場環境整備に係る経費、あわび人工種苗生息調査及び人為的海藻回復調査等に伴う経費、さけ・ます増殖施設整備事業瀬棚ふ化場に対し檜山8町で1町当たり90万2千円の助成を行うものであります。

沿岸漁業振興特別対策事業費では、前年度同様、青苗地区養殖場造成事業負担金を計上し、漁業近代化促進施設事業として、あわび養殖施設29基の整備事業費に対し、町負担1千526万4千円を計上し、日本海漁業振興モデル推進事業では、養殖いけす25基と、あわび種苗購入事業費に対し、助成するものであります。

漁港管理費では、青苗漁港に建設中の人工地盤は今年6月に完成の予定です。

災害時の緊急避難広場を兼ねる施設としては全国で初めての施設となります。

また、奥尻島観光協会補助金では、新規事業としてコインロッカー設置費、サマーナイトクルージングフェリー借上料、賽の河原入口案内板設置費を含んでおります。

商工費

式を行うための経費100万を計上しております。

商工振興費では、奥尻商工会に対する運営費補助に係る補助率は、前年度同様10分の6へ引下げを行い計上しております。

観光振興費では、観光客対策として前年度より実施しました奥尻島復興歓迎キャンペーン事業を本年度も継続して実施するため前年度同額972万6千円を計上したものであります。

温泉管理費では、神威脇温泉1号井戸掘削工事費1千331万1千円を措置し、温泉保養所施設の内・外部改修費を計上しております。



この施設の完成と供用開始

◀6月完成予定の人工地盤

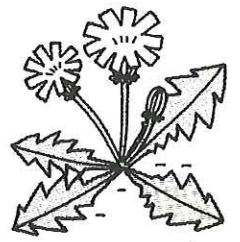
土木費

道路維持費では、特に町道維持補修費については、当初財源調整のため大幅な減額を行っていることから、今後の補正要因としております。

道路改良費では、緑ヶ丘1号分岐線特殊改良工事、基地周辺整備事業費では、奥尻中央線舗装工事を施工するものであります。

河川費では、防衛施設周辺対策事業として、神威脇川砂防工事は継続事業であります。また、懸案であります塩釜川改修事業につきましても、現在のところ補助制度がなく、単独事業となることから、今後の検討課題事業として、更に関係機関と協議を行い対応して参りたいと考えております。

住宅建設費では、塩釜団地公営住宅の建替について今年度は鉄筋コンクリート3階建1棟8戸の建設をいたします。



消防費

消防費では、米岡地区(道営住宅付近)に防火水槽1基を整備予定し、第2分団(松江地区)の小型動力ポンプ付積載車の老朽化による更新を図るものであります。

教育費

中学校費では、奥尻中学校教育宿舍2棟2戸の建設予定でありましたが、事業ヒアリングにおいて本年度は1棟1戸より認められないことから、今後補正減額の要因になって参ります。

幼稚園費では、奥尻・青苗幼稚園を兼務する専任の園長を配置することから所要額を計上したものであります。

また、奥尻幼稚園耐力度調査につきましても、緊急地域

雇用特別交付金100パーセントを充当し実施するものであります。

公債費

公債費については、前段でご説明申し上げましたが、今年度の元利償還金は11億円に達し、前年度当初対比2パーセント増で2千241万9千円の

増額となっております。

諸支出金

基金費においても、前段で申し上げましたが、減額のその主な要因は、後継者育成基金の廃止による利子及び北海道南西沖地震災害復興基金の利子等の減額によるものであります。

おります。

国保病院の過去5カ年間の不採算額は17億6千800万円であり交付税措置によって6億4千700万円が補填されているものの、ここ数年間は毎年4億円に及ぶ不採算額を発生しており、更に累積欠損金は平成10年度末7億4千146万9千円となり危機的な経営状況にあります。

特別会計

次に特別会計についてご説明申し上げます。

特別会計については総じてその運営は一般会計等からの繰出金によって維持している状況にあります。

本年度各会計への繰出金の総額は5億289万5千円と前年対比7・7パーセント増で、

その主な要因は公共下水道事業会計における事業費増や、今年4月からの介護保険制度の施行に伴う介護保険事業及び介護サービス事業会計に對する町の負担金増が主なもの

であります。

なかでも、バス交通事業及び自動車整備工場事業各会計については、これまで恒常的な繰出金によって事業経営を行っております。

離島という立地条件から採算面を堅持することは容易ではないものの企業経営という観点にたつて抜本的な経費節減・経営努力に努める考えであります。

特に国民健康保険病院事業会計では、昨年経営アドバイザーの改善報告をいただい

今後アドバイザーの改善報告を踏まえた病院管理体制の確立、経営の合理化、過剰人員の整理などを検討する改善委員会を設け、経営の簡素合理化を図る考えであります。

以上、新年度予算についての概要を申し上げますが、資料といたしまして説明書を提出いたしております。

いずれにしましても非常に厳しい財政事情にありますことをご認識くださいますようお願い申し上げます。ここに平成12年第1回奥尻町議会定例会にあたり、私の所信といたします。

平成12年度 教育行政執行方針

3月9日から17日にかけて開催されました「平成12年第1回奥尻町議会定例会」において、加藤教育長の平成12年度における教育行政執行方針が行われましたので、その内容について町民みなさんにご紹介します。

この教育行政執行方針とは、加藤教育長が「今年はこのような重点をもって教育行政を進めていきます」ということを示したものです。内容をよくお読みになって十分ご理解の上、今年度も教育行政の推進につきまして、町民みなさんのご協力をお願いいたします。

7



奥尻町教育委員会教育長
加藤 堅 寿

平成12年、第1回奥尻町議会定例会に当たり、教育行政執行方針について所信の一端を申し上げます。

今日、我が国は世界の政治、経済、社会情勢が大きく変化する中で、科学技術の目覚ましい進歩とあいまって高度情報化、国際化、少子・高齢化、価値観の多様化などが進み、変化の激しい時代を迎えております。

このような社会の変化に柔軟に対応し、人々が自らの夢や目標を持ち、潤いある生活、多様な個性や能力を発揮できるように社会を構築するためには教育の果たす役割は益々重要であります。申すまでもなく、教育は人としての調和のとれた人格の完成を目指して行われるものであります。

しかしながら近年、子どもを取り巻く環境の変化の中で、知識偏重の学力観や受験競争の過熱化等によりいじめや登校拒否、青少年による凶悪な犯罪や殺人事件が発生するなど、教育の現状は極めて憂慮すべき現状にあります。

ご承知のように文部省におきましては、教育課程審議会や中央教育審議会の答申を受けて、平成14年度から実施されます新学習指導要領の告示を行ったところであります。

その内容は完全学校週5日制の下で、子ども達に「生きる力」の育成と学校の創意、工夫を生かした教育を基本に、道徳教育の一層の充実や心身の健康を目標に学習内容を厳選し、ゆとりある教育に向け「総合的な学習の時間」を創設し、子ども達が自ら学び自

ら考えることのできる教育を目指すというものであります。

また、今後の教育行政の在り方として、規制緩和と地方分権の観点から教育行政における国、都道府県及び市町村の役割分担の在り方、学校の自主性、自律性の確立など、各地域の特色を生かし、個性を尊重した教育が実現できるように多くの提言がなされたところであります。

教育委員会といたしましては、国が進めております教育改革の理念を受け、豊かな心を持ち、社会の変化に柔軟に対応できる人々の育成と、誰もが生涯を通して生き生きと学ぶことができる生涯学習社会の実現のため、町理事者をはじめ教育関係団体と連携を図りながら、教育行政の諸般にわたる施策を進めて参ります。

(次ページへ続く)

学校教育の推進

第1に学校教育の推進について申し上げます。

幼稚園教育

まずは幼稚園教育についてであります。

近年の核家族化や少子化等により、家庭や地域社会において、幼児同士による集団での遊びや自然との触れ合いなど、幼児期に体験すべき大切な場が少なくなっております。

このような中、幼稚園教育は初めての集団生活を通じ、人間としての健全な発達を図り、社会の変化に対応できる能力を培う上での基礎となるものであり、生涯学習の観点からも極めて重要な役割を果たしております。

これらを踏まえ、豊かな環境を生かし、遊びや体験等を通して知的好奇心を持たせ、幼児一人一人の自主的自発的な活動や、基本的な生活習慣を育て心身の健全な発達が図

られるような保育環境の整備に努めて参ります。

また、11年度まで生涯学習推進アドバイザーと両幼稚園長を兼務しておりました小路政弘氏を生涯学習推進アドバイザー専任とし、12年度からは3月退職する青苗中学校長の畠山正昭氏を奥尻・青苗幼稚園の専任園長とし、両幼稚園教育のより一層の充実を図って参ります。

小中学校教育

次に小中学校教育について申し上げます。

今日、学校教育においては生涯学習の基礎を培う観点に立って豊かな心を持ち、たくましく生きる資質や能力を育

て、自ら学ぶ意欲と変化の激しい時代に主体的に対応できる児童生徒を育成することが求められております。

このような観点に立って児童生徒一人一人が自ら進んで学習に参加し、基礎的、基本的な知識や技能の習得に努めるとともに創造的な思考力や実践力を養うことが肝要であります。

特に、児童生徒の自発的学習意欲を喚起し、学習を自らのものとしてとらえ「やればできる」という満足感や充実感を味わせる個々に応じた指導の工夫が大切です。

そのためにも教師それぞれが各教科の基礎的、基本的な指導事項を重視し「わかる授業」をつくりだす努力により児童生徒一人一人が学び方自身につけ、それを通して意欲と実践力を延ばす指導がなされるよう指導体験の充実と教育条件の整備に配慮して参ります。

また、今年度新たに障害のある子どもの就学のため、奥尻小学校に特殊学級1学級を

開設し、その設備予算を計上したところであります。

更に、平成8年度から実施しておりました小学生による埼玉県鷲宮町との国内交流訪問事業もこれまでに多くの成果を得ていることから、本年度も継続実施して参ります。

とりわけ、学校教育の成果は教職員の努力と力量に負うところが大きく、特に若い教員の多い本町においては教職員自らがその使命と責任を自覚し、専門性を高めるよう自発的な研修に努めることが重要であり、関係機関が実施する研修講座などへの積極的な参加を促進するとともに、奥尻町教育研究協議会、奥尻町複式教育連盟、各種研究団体との連携を図りながら教職員の資質、能力の一層の向上を図るための支援、援助に努めて参ります。

生徒指導

次に、生徒指導についてであります。

今、子ども達には生命や人権を尊重する態度、自ら律しつつ他人を思いやる心を育成するなど、基本的な倫理観や規範意識を育むことが重要課題となっております。

子どもが健やかで、心豊かな人間に育ってほしいと願わない親はいません。しかし、その願いと裏腹に様々な問題行動や少年犯罪を起こす子ども達が増え、大きな社会問題となっております。

幸い、当町では深刻な非行や問題行動等は発生しておりませんが、学校に対しては常に危機意識をもって子ども達一人一人の理解を深めながら集団活動を通して相互に人格を尊重し、友情を培い、心の触れ合いを大切にしているように努めるよう指示しているところであります。

また、奥尻町校外生活指導連絡協議会や関係諸機関、更には「心の教室相談員」や家庭、地域社会との連携強化を図りながら、これら問題行動の早期発見と未然防止に努めて参ります。

社会教育の充実

第2に社会教育の充実推進について申し上げます。

今日、少子・高齢化の進行や国際化・情報化の進展など急激に変化する社会情勢にあつて、町民一人一人が生涯にわたって、生きがいとゆとりを

もって生活を営むことができ生涯学習社会の実現が求められております。

したがって、町民一人一人の社会教育に期待する将来像や多様なニーズを的確に促えるとともに、奥尻町社会教育

5か年計画の「奥尻町の風土に根ざす生活文化の向上のため、生涯学習の観点に立ち、触れ合いと活力に満ちた町づくりを目指す社会教育の推進に努める」を理念として豊かな町づくり、そして、誰もが自由に生き生きと学ぶことができる生涯学習社会の構築に向け鋭意努めて参ります。

そのためにも、町行政や関係機関、団体との連携を密にしながら推進体制の確立を図るとともに、学習情報の収集

提供、並びに既存施設の有効利用及び社会教育関係団体の育成、支援の強化に取り組みで参りたいと考えております。

芸術、文化活動につきましても、潤いと安らぎのある充実した人生を過ごす上で、その果たす役割は非常に大きいものがあります。

そのためにも、既存の文化団体の活動奨励と支援を図りながら町民によりよい芸術文化を觀賞する機会の提供や、発表の場の拡充を図って参りたいと思います。

更に、町内には道指定「新

羅の記録」をはじめ、町指定の「宮津弁天宮」や「青苗遺跡」など数多くの貴重な文化財があります。

これら、先人が残してくれた貴重な文化遺産を保護、保存するとともに町民に対するふるさと意識の高揚や伝承機会の拡大を図って参りたいと考えております。

社会体育

次に、社会体育についてであります。

町民が生涯にわたってスポーツに親しむことは、健康の増進と体力の維持向上のみならず、明るく豊かで生きがいのある生活を営む上で大切なこととあります。

そのため今年度も学校体育施設の開放事業を継続し、既存のスポーツ団体の育成はもとより、誰もが気軽に参加し、さわやかな汗を流すことのできるニュースポーツや冬期スポーツなど、年間通してできるだけ多くの町民が楽しめる

多種、多様なスポーツ、レクリエーション活動の普及と促進を図って参ります。



以上、平成12年度の教育行政執行に関する主な方針について申し上げますが、町民一人一人の期待や要望を大切にしながら目前に迫った21世紀の社会を展望しつつ、豊かさや活力に満ちた新しい奥尻町を創造していくための「人づくり」「まちづくり」に努力して参ります。

議員各位、並びに町民皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

▲ 社会教育の充実推進の拠点として、ますます活用が期待される奥尻町海洋研修センター

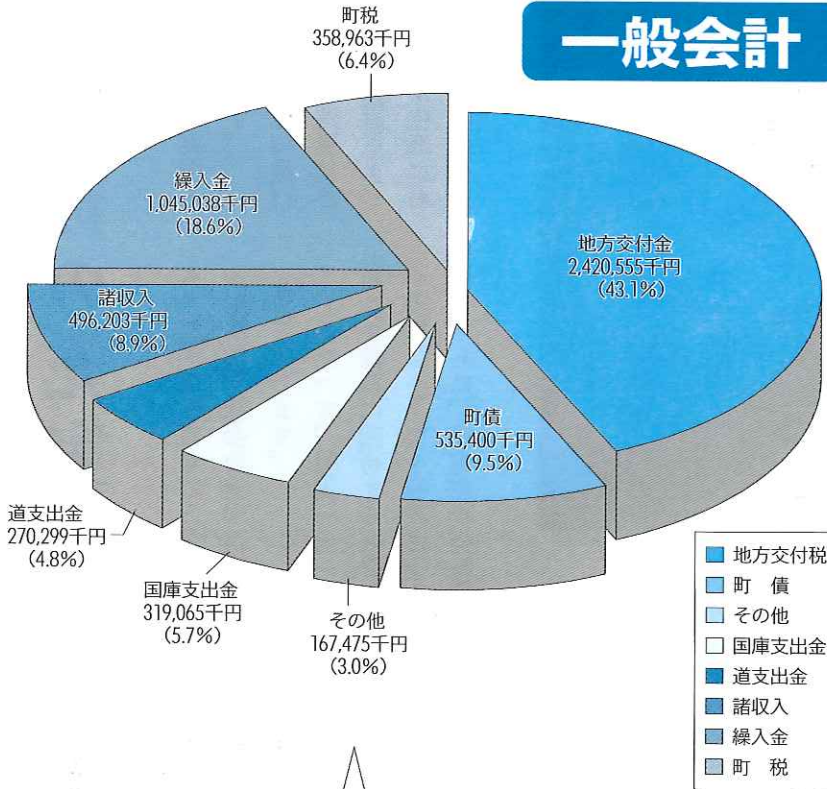


歳入

(入ってくるお金の内訳)

歳入合計 56億1千299万8千円 (100%)

一般会計



平成12年度の奥尻町の一般会計、特別会計予算は、3月9日から17日まで開催された第1回奥尻町議会定例会で審議され、原案どおり可決成立しました。

みなさんが収めている税金や、国や道などからの交付金などのくらい入り、それがどのように使われているかを正しく理解していただくために、今月号で特集「わが町の財事情形」としてご紹介しますので、厳しい財政の上での健全な運営に、ご理解とご協力をお願いします。

・地方譲与税	31,147千円	・分担金及び負担金	469千円
・利子割交付金	2,901千円	・使用料及び手数料	57,099千円
・地方消費税交付金	32,151千円	・財産収入	16,767千円
・自動車取得税交付金	10,506千円	・寄附金	3,000千円
・地方特例交付金	12,434千円	・繰越金	1,000千円
・交通安全対策特別交付金	1千円	合 計	167,475千円

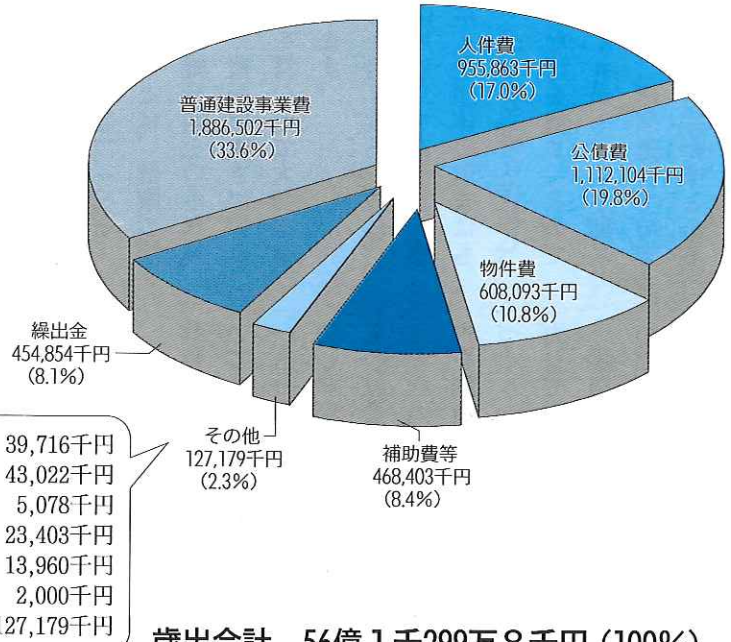
平成12年度奥尻町の予算総額は87億1千321万円にのぼり、このうち一般会計は56億1千299万8千円、バス交通事業など13事業の各特別会計は31億21万2千円となっています。

一般会計予算の歳入(入ってくるお金)の内訳を円グラフで見ますと、地方交付税、町債などの依存財源が半分以上

歳出

(使われるお金の性質別の内訳)

一般会計



上と大きく占めており、みなさんが納める町税は6・4パーセントと依然として厳しい歳入状況となっています。

一方、一般会計予算の歳出

(使われるお金の性質別の内訳を円グラフで見ますと、普通建設事業費、公債費、人件費の順で高い割合となっています。

・扶助費	39,716千円
・維持補修費	43,022千円
・積立金	5,078千円
・投資及び出資金	23,403千円
・貸付金	13,960千円
・予備費	2,000千円
合 計	127,179千円

歳出合計 56億1千299万8千円 (100%)

平成12年度 わが町の財布事情 予算からみる町の財政

総予算 87億 1千321万円

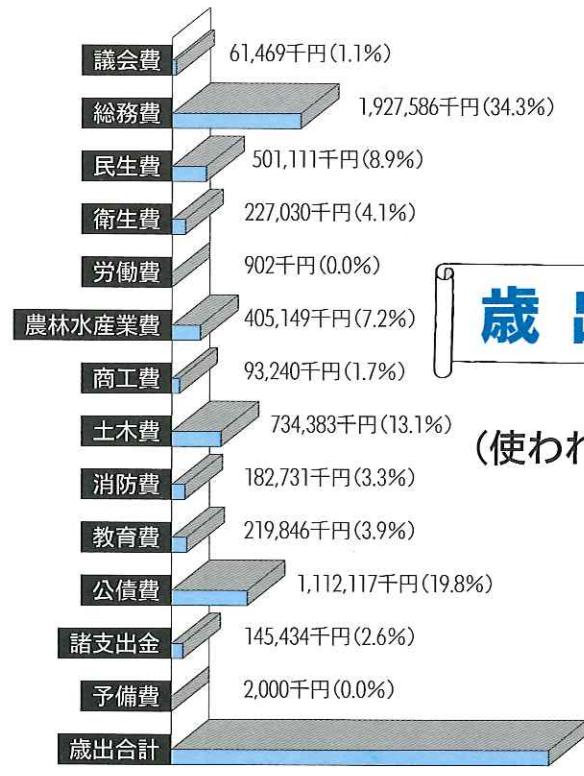
一般会計 56億 1千299万8千円

特別会計 31億 21万2千円

使われるお金の主な内容

今年度に使われる一般会計の主な内容、事業等は次のとおりです。

- 議会費**
★議会運営費・報酬費 …… 61,469千円
- 総務費**
★一般管理費 …… 28,196千円
★文書広報費 …… 93,610千円
★財産管理費 …… 65,062千円
★企画費 …… 13,269千円
★住民対策費 …… 37,470千円
★職員給与費 …… 878,667千円
★災害復興対策支援事業費 …… 32,589千円
★人材育成費 …… 8,390千円
★津波館建設費 …… 689,434千円
- 民生費**
★社会福祉総務費 …… 62,283千円
★老人福祉総務費 …… 101,360千円
★高齢者生活福祉センター運営費 …… 26,205千円
★保健福祉センター建設費 …… 232,137千円
★少子化対策事業費 …… 10,053千円
- 衛生費**
★保健衛生総務費 …… 35,396千円
★予防費 …… 10,405千円
★母子保健費 …… 7,427千円
★病院費 …… 48,209千円
★じん芥処理費 …… 61,627千円
★し尿処理費 …… 15,977千円
- 労働費**
★労働諸費 …… 902千円
- 農林水産業費**
★農業総務費 …… 10,759千円
★農地費 …… 25,160千円
★公共牧野管理費 …… 51,371千円
★治山施設費 …… 14,473千円
★林道整備事業費 …… 56,092千円
★水産振興費 …… 18,223千円
★沿岸漁業振興特別対策事業費 …… 101,138千円
★漁港管理費 …… 8,750千円
★船揚場整備費 …… 49,224千円
★漁業集落環境管理費 …… 40,970千円
- 商工費**
★商工振興費 …… 20,963千円
★観光振興費 …… 36,166千円
★温泉管理費 …… 28,933千円



歳出

(使われるお金の目的別の内訳)

一般会計

歳出合計 56億1千299万8千円(100%)

各特別会計の予算額

会計名	予算額
バス交通事業	121,282千円
自動車整備工場事業	144,199千円
あわび種苗育成センター事業	48,124千円
国民健康保険事業	425,156千円
国民健康保険直営診療所事業	69,954千円
老人保健医療事業	483,240千円
介護保険事業	187,418千円
介護保険介護サービス事業	18,403千円
簡易水道事業	85,348千円
港湾施設用地造成事業	33,636千円
公共下水道事業	510,596千円
漁業集落排水事業	43,022千円
国民健康保険 病院事業	収益的 892,996千円 資本的 36,838千円
合計	31億21万2千円

私たちの暮らしの上で直接的に関わりの深い13事業特別会計の予算額は次のとおりですが、厳しい運営の特別会計

には一般会計からの繰出金が措置され、私たちの暮らしのための安定が図られています。

- 土木費**
★道路維持費 …… 23,838千円
★道路改良費 …… 25,461千円
★港湾管理費 …… 140,503千円
★海岸施設整備費 …… 95,596千円
★公共下水道費 …… 89,195千円
★住宅建設費 …… 183,954千円
★空港費 …… 55,322千円
- 消防費**
★消防関係費 …… 182,731千円
- 教育費**
★委員会費・事務局費 …… 13,477千円
★小学校費 …… 50,000千円
★中学校費 …… 67,816千円
★幼稚園費 …… 22,203千円
★社会教育費 …… 34,722千円
★保健体育費 …… 22,628千円
- 公債費**
★償還金の元金・利子及び一時借入金の利子 …… 1,112,117千円
- 諸支出金**
★各特別会計への繰出金 …… 140,188千円
★基金費 …… 5,246千円
- 予備費** …… 2,000千円

交通安全の功績実る

指導員4名が表彰受ける

奥尻町交通安全指導員の佐野寒一さん(字奥尻)が平成11年度北海道交通安全功労者表彰としてこのほど表彰されました。

この表彰は、北海道と社団法人北海道交通安全推進委員

会の主催で、15年以上の永年にわたって交通安全運動の推進に大きく貢献された団体や個人が毎年表彰されており、佐野さんは全道各地から推薦

のあった217名中100名が選ばれた「北海道善行賞」の部門で



表彰されたものです。

佐野さんは、昭和54年7月から現在に至るまでの19年間の永きにわたり、奥尻町交通安全指導員として街頭啓発や

各種交通安全運動に積極的に参加し、交通安全思想の普及と交通事故防止に努めた功績や、同委員会の会長を9年間歴任したことなどから、このたびの表彰となりました。

また、平成11年度交通安全

功労者等表彰として、奥尻町から次の交通安全指導員3名も表彰されました。

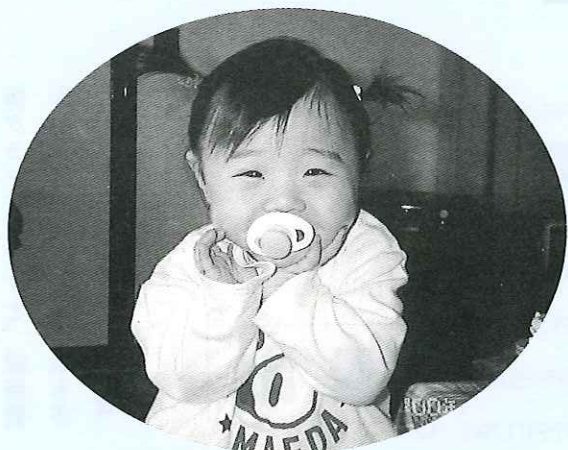
▼永洞 博さん(字奥尻)

▼佐藤三千男さん(字青苗)

▼古谷 勝雄さん(字青苗)

この表彰は、社団法人北海道交通安全推進委員会主催で街頭における交通指導や地域奉仕活動を5年以上努めた功績で表彰されたものです。

わが家の ★アイドル★



横山 雅弘さん(字宮津)の

長女 **なみ 七海**ちゃん(1歳2ヶ月)

～両親からのメッセージ～

男の子に負けないくらい元気な子になってネ♡

春の全国交通安全運動

年間スローガン

“スピードダウンとシートベルト”
2つのSで安全運転

期 間 4月6日(木)～4月15日(土)

- 重 点
- 子供と高齢者の交通事故防止
 - スピードの出し過ぎなど無謀運転の防止
 - チャイルドシートとシートベルトの着用の推進



道民交通安全の日

お元気ですか社協です

奥尻町
社会福祉
協議会

一人暮らしの高齢者
ふれあい昼食会



エーションを楽しんだ後、食生活改善推進協議会（会長・田中由美子）のみなさんが作ってくれた昼食を全員でおいしく食べていました。

また食後には、参加者同士で歌を披露するなど、楽しいひと時を過ごしました。

ご寄付ありがとうございました
ございました

このたび、奥尻地区の木村清彬さんから金一封のご寄付がありました。

社協では、福祉振興基金として積立て、福祉活動に役立たせていただきます。ご寄付ありがとうございます。

2月25日、海洋研修センターで「一人暮らしの高齢者ふれあい昼食会」が行われ、今回は北部と南部の高齢者の方々が一緒に集まりました。参加者は、「好きになった人」の曲にあわせてリハビリ体操をするなど簡単なレクリ

4月から

介護保険制度がスタート!!

今年の4月1日から「介護保険制度」がスタートしますので、その内容についてご紹介します。

1 保険証について

介護保険証は、65歳以上の方に配られます。（必要に応じて40歳から64歳の方に配られます）この保険証は、介護保険の被保険者であることを示す証明書となります。あなたが介護サービスを受けるときに必要ですので、大切に保管してください。

2 保険料について

- ①第1号被保険者（65歳以上）
介護保険料は半年間は徴収されませんので、平成12年10月以降の支払いとなります。
▶年金額が18万円以上の方は年金から天引きされます。
▶年金額が18万円未満の方及びその年に65歳になる方は納入通知書により収めます。
- ②第2号被保険者（40歳から64歳まで）
第2号被保険者の保険料は加入している医療保険ごとに異なり、加入している医療保険料（税）と一括して納めます。
▶国民健康保険加入者は、所得や資産、加入者数などに応じて計算されます。
▶健康保険加入者は、加入者本人の所得に応じて計算されます。

なお、介護保険制度について詳しいことは、役場保健福祉課介護保険係（電話 2-3111）までお問い合わせください。

平成12年度介護保険料

所得階層	所得階層の区分	年額保険料
第1号被保険者	老齢福祉年金受給者及び生活保護受給者	4,200円
第2号被保険者	世帯全員が町民税非課税者	6,300円
第3号被保険者	本人が町民税非課税者の場合	8,400円
第4号被保険者	町民税課税（所得金額の250万円未満）の者	10,500円
第5号被保険者	町民税課税（所得金額の250万円以上）の者	12,600円

特別養護老人ホーム

「おくしり荘」から

◆ 青小ボランティア来荘

2月23日、青田小学校3・4年の児童が来荘され、誕生会の余興のなかで合唱、リコーダー演奏、早口言葉、踊りなどを披露してくれました。児童の一所懸命な姿に、入居者のみなさんは盛大な拍手を送っていました。



◆ ひな祭り

おくしり荘・高齢者生活福祉センターでは、2月3〜4

日の両日、入居者のみなさんが見守る中で七段飾りのひな人形をホールに飾りつけし、最後にぼんぼりに明かりを灯しました。

3月3日のひな祭りには、誕生会を兼ね、職員による歌や踊りで雰囲気を一層盛り上げるなど、利用者の方々は楽しい一日となりました。

◆ 寄付・寄贈

関口チエ様



しかし、保険料が高くて、今は払えない！

年金
コーナー

国民年金保険料を未納のままにしないでください。
「国民年金保険料免除制度」をご利用ください

たとえば
こんな方は…

- ◎ 収入が少なく、生活にお困りの方
- ◎ 経営不振で納められない方
- ◎ 失業中で納める余裕のない方
- ◎ 病気やケガで経済的に困りの方など

申請して承認されると、保険料が免除されます！

免除が承認されると

申請した前月分から保険料が免除されます。
申請が遅れると、その分免除の開始も遅れます。

未納にするのと免除を受けるのでは、将来、年金を受けるときに大きく違いがでます。

未納

免除

資格期間に入りません	年金を受け取るための資格期間には？	資格期間に入ります
年金額に反映されません	受け取る年金額には？	年金額に免除期間の3分の1が反映されます
納期限から2年を過ぎると時効となり、保険料を納めたくても納められません	保険料の追納は？	10年前の分までさかのぼって納めることができ、年金額を増やせます (当時の保険料に加算額がつく場合があります)

● 免除申請せずにそのままにしておくと、未納扱いとなり、将来、年金を受けるときに月数が不足して年金を受けられない場合があります。

三浦 穂	若山 政太郎	佐野 昭栄	渡辺 徳次郎	佐藤 秀清	おなまえ
満69歳	満72歳	満72歳	満80歳	満68歳	年齢
字青苗	字青苗	字米岡	字青苗	字松江	住所



ご冥福を
お祈りします

山岸 誠	満島 章	夫の名
誠	章	妻の名
進藤	上野	住所
なおみ	真愛	住所
字宮津	字奥尻	



結婚

長谷川 琴美	おなまえ
幸春	保護者
字奥尻	住所



お誕生

よろこび
かなしみ

(敬称略)



4月の航空機運行時刻表

函館 ~ 奥尻 ~ 函館

- ① 便 (333便) 9:45→10:25 / (334便) 10:45→11:20
- ② 便 (335便) 13:15→13:55 / (336便) 14:15→14:50
- ③ 便 (337便) 15:35→16:15 / (338便) 16:35→17:10

・運休日…1便～4/23、2便～土・日曜日、3便～4/22



春の全国交通安全運動
(4月6～15日)

町の人口・世帯

住民基本台帳 2月末現在
 (男) 2,156 人 (-6)
 (女) 1,973 人 (+5)
 (計) 4,129 人 (-1)
 1,759世帯 (-4)
 ()は前月末比較増減

■ 国民年金保険料の4月分の納期限は4月末日までですので、忘れずに地区婦人会が役場へ納めましょう。

精神保健福祉だより

江差保健所精神保健主査
電話：01395-2-1053 FAX 2-1074

保健所からお知らせ

精神保健福祉法及び地域保健法に基づき江差保健所では、精神保健福祉活動を行っております。地域社会と緊密な連携を行い、精神障害者の早期治療の促進を始めとする精神障害者の社会復帰及び自立と社会参加の促進を図るとともに、南檜山地域の住民の皆様の精神的健康の保持向上を図るための諸活動をこれからもより一層行ってまいりますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

平成12年度の精神保健相談及び老人精神保健相談について

江差保健所が実施する精神保健相談（こころの健康相談）や老人精神保健相談（痴呆性老人問題）は、定例で相談を実施しています。相談日は、毎月第1、3水曜日午後2時から行っています。専門の医師や保健婦、精神保健福祉職員が相談にあたっています。

なお、この相談は、事前に予約が必要ですので、予め電話（2-1053）等で予約をしてください。

★定例以外でも随時相談を行っておりますので、お気軽にご相談ください。

相談は、無料です!!

平成12年度相談日程表 (@)は同日実施です

精神保健相談（こころの健康相談）	老人精神保健相談（痴呆性老人問題）
平成12年4月5日	平成12年4月19日
5月17日 @	5月17日 @
6月7日	6月21日
7月5日	7月19日
8月2日	8月16日
9月6日	9月20日
10月4日	10月18日
11月1日	11月15日
12月6日	12月20日
平成13年1月17日 @	平成13年1月17日 @
2月7日	2月21日
3月7日	3月21日

相談内容は→対人関係、アルコール問題、不登校問題、こころの悩み、ストレスなど
その他どんな悩みもお受けいたします。

納税相談日のお知らせ!!

町では、平成11年度分町税等未納者及び過年度分町税等滞納者を主な対象として、臨戸訪問徴収を行っておりますが、ご不在である場合も多く、皆様との納税相談が困難な状況にあります。

このことから、皆様との相談の場として『納税相談室』を開設しますので、失業・疾病等の特別な事情により町税等の納付が滞っている方、又は納付の困難な方は、下記日程のうちご都合のよい時間帯にお気軽にご相談ください。

※ 日 時 平成12年4月17日(月)～4月21日(金)
 午前は 9時00分～12時00分まで
 午後は 13時00分～17時00分まで

場 所 奥尻町役場 税務課 (電話：2-3111 内線33)

持参していただくもの

印鑑・収入の明細・財産及び債務の明細
 疾病療養中の方は医師の診断書及び医療費の領収書等

必要に応じて提出していただく書類

納税誓約書・分割納付計画書等



注意

期日までに相談におこし願えなかった場合は、国税徴収法・地方税法奥尻町税条例及び奥尻町国民健康保険税条例等の規定により、財産の差押え、保険給付の全部又は一部差し止め等の強制執行を行なう場合があります。

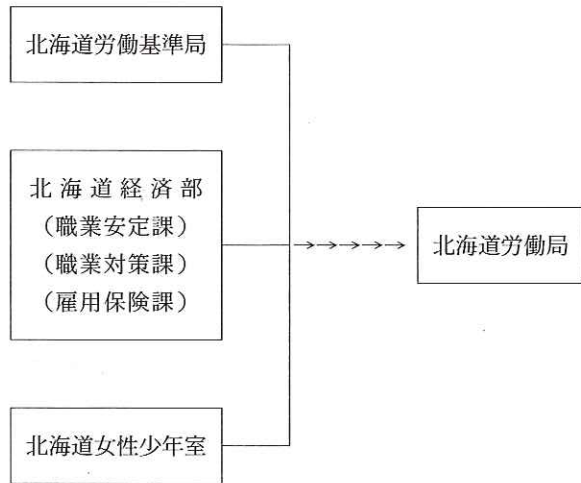
今年度及び過去2年度分の滞納処分等執行状況

	債 権 (銀行預金)	債 権 (国税還付金)	不 動 産 (土地・家屋)	被保険者資格 証明書の交付
平成9年度	1 件	20 件	1 件	—
平成10年度	—	21 件	—	14 件
平成11年度	—	22 件	8 件	4 件

今年4月1日から、労働省の次の地方機関が統合し「北海道労働局」が新たに設置されました。

4月から

「北海道労働局」が設置



なお、労働基準監督署及びハローワーク（公共職業安定所）の取扱業務に変更はありません。

北海道労働局についての詳しいことは、函館労働基準監督署（電話01381231276）、または函館公共職業安定所（電話013812610735）、江差出張所（電話013951210178）までお問い合わせください。

函館方面江差警察署及び江差地区交通安全協会連合会では、平成12年度の自動車運転免許更新時講習の日程を次のとおり予定していますので今年、運転免許の更新を予定されている方は忘れずに講習を受け、免許の更新をしましょう。

なお、更新手続きは、誕生日の1ヶ月前から誕生日までの間で江差警察署奥尻警察官駐在所（電話212016）でできますので手続きを済ませてから講習を受けましょう。

なお、詳しいことについては最寄りの警察官駐在所または奥尻町交通安全協会（電話212774）までお問い合わせください。



会場別	月別 講習実施 区分	H12												H13											
		4		5		6		7		8		9		10		11		12		1	2	3			
		優 良	一 般	優 良	一 般	優 良	一 般	優 良	一 般	優 良	一 般	優 良	一 般	優 良	一 般	優 良	一 般	優 良	一 般	優 良	一 般				
奥尻町 海洋研修センター	日	19	19	17	17	21	21	18	18	23	23	20	20	18	18	15	15	20	20	17	17	21	21	21	21
	曜	水	水	水	水	水	水	水	水	水	水	水	水	水	水	水	水	水	水	水	水	水	水	水	水
奥尻郡奥尻町 字奥尻314 ☎01397(2)3890	時間	1:00 ~ 1:30	1:45 ~ 3:45	1:00 ~ 1:30	1:45 ~ 3:45	1:00 ~ 1:30	1:45 ~ 3:45	1:00 ~ 1:30	1:45 ~ 3:45	1:00 ~ 1:30	1:45 ~ 3:45	1:00 ~ 1:30	1:45 ~ 3:45	1:00 ~ 1:30	1:45 ~ 3:45	1:00 ~ 1:30	1:45 ~ 3:45	1:00 ~ 1:30	1:45 ~ 3:45	1:00 ~ 1:30	1:45 ~ 3:45	1:00 ~ 1:30	1:45 ~ 3:45	1:00 ~ 1:30	1:45 ~ 3:45

おわび

3月号の14ページ「よろこびかなしみ」の中で、次のおり誤りがありましたので、おわびして訂正いたします。

◎ご結婚（妻の名）

◎三上真由美 ↓ ◎三上真由子

◎ご冥福をお祈りします。

◎中村 初江 ↓ ◎中村 初江



今月から新年度を迎え、今月号では町長の施政方針や予算を中心にご紹介しました。

また、今月号から少しずつ広報のスタイルも変えるなどの工夫をしながら、より良い紙面づくりを模索しています。

「広報おくしり」に掲載する話題や出来事、情報を広く募集していますが、ご意見やご要望、アイデアなどもお寄せください。

（企画振興課広報統計係）

平成12年



わが町のカレンダー

日 SUN	月 MON	火 THE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT
3/26 	3/27	3/28	3/29	3/30	3/31	1 仏滅 新年度 新学年 エイプリルフール 役場閉庁舎日
2 大安	3 青(北) 赤口	4 黄(北) 青(南) 先勝	5 黄(南) 先負 保 予防接種 (13:30~母子)	6 青(北) 仏滅 教 各小学校 入学式 春の全国交通安全 運動(~15日)	7 青(南) 大安 世界保健デー 教 各中学校 入学式	8 赤(南) 赤口 役場閉庁舎日 各学校休業日
9 先勝	10 青(北) 友引 教 青苗幼稚園 入園式 女性週間(~16日)	11 黄(北) 青(南) 先負 保 東風泊保育所 入所式(10:00) 教 奥尻幼稚園 入園式 高 奥尻高等学校 入学式	12 赤(北) 黄(南) 仏滅	13 青(北) 大安	14 青(南) 赤口 保 温泉健康相談 (10:30~神温)	15 赤(南) 先勝 役場閉庁舎日 各学校休業日
16 友引	17 青(北) 先負 科学技術週間 (~23日)	18 黄(北) 青(南) 仏滅 発明の日 保 乳児相談 (10:00~母子) → (10:00~新生) 保 1歳半・3 歳児健診 (12:30~母子) → (12:30~新生)	19 赤(北) 黄(南) 大安	20 青(北) 赤口 保 リハビリ教室	21 青(南) 先勝 保 栄養教室 (13:30~海洋)	22 赤(南) 友引 役場閉庁舎日 各学校休業日
23 先負 みどりの週間 (~29日)	24 青(北) 仏滅	25 黄(北) 青(南) 大安 保 ツベルクリン 反応検査 (13:00~) →	26 赤(北) 黄(南) 赤口 保 狂犬病予防 注射(各地)	27 青(北) 先勝 保 ツベルクリン 反応判定・ BCG (13:00~) →	28 青(南) 友引	29 先負 みどりの日
30 仏滅						

- お問い合わせ先略称 (保) 保健福祉課 (教) 教育委員会 (高) 奥尻高等学校
 会場・場所略称 (母子) 母子健康センター (神温) 神威脇温泉保養所 (新生) 青苗新生ホール
 (海洋) 海洋研修センター
 国保病院の出張診療略称 [耳] 耳鼻咽喉科診療 [眼] 眼科診療 [産] 産婦人科診療 [循] 循環器内科診療
 ごみ収集の略称 ㊦ 燃やせるごみ ㊧ 燃やせないごみ ㊨ 資源ごみ (北) 北部…野名前~武士川地区 (南) 南部…赤石~神威脇地区

今月の月間 ・春季における都市緑化推進運動(~6月30日)